

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラス 多摩センター教室		
○保護者評価実施期間	令和 7年 11月4日	～	令和 7年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数) 30名
○従業者評価実施期間	令和 7年 11月4日	～	令和 7年 11月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 12月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の職員から共感的に支援をされていると実感して頂けるように掛けている点について。	お子様の個性、特性、発達段階の理解や保護者様からのニーズなど職員間で周知、共有します。 また職員の取得資格や経験を活かし、その都度客観的分析を行い、様々な視点から最適な支援を行います。	職員全体でより専門性の高い支援を実施するため、スキルアップ研修会や事例検討会の実施、および日々の療育支援での計画的な準備、振り返りを徹底しています。
2	お子様はコペルプラスのレッスンを楽しみにしていると評価していただくための取り組み。	普段のレッスンだけでなく、お誕生日のお祝いやご兄弟含めたコミュニティイベント(夏祭り、クリスマス等)などを開催し、教室ならではの楽しさを提供しています。	今後もお子さまが楽しく笑顔で通所したくなるような教室を目指し、職員間で意見を出し合いより良い支援を提供していきます。
3	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行えるよう強化している事。	お子様の発達段階や保護者様のニーズを支援計画に反映できるよう努めています。	カンファレンスやミーティングだけではなく、レッスン後の職員間の情報共有を徹底することにより、職員全員の理解が深まるよう努めています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラムや家族等が参加できる研修会や情報提供の機会が行われている点について改善すべきことについて。	療育時間内での枠や対応できる職員の確保が難しい状況にあります。	今後は開催できるよう体制や環境を整え、要望に応じて検討したいと考えております。
2			